

MINI, FLUX 装置

フラックス自動塗布装置

業界初!

タッチパネルで簡単設定

MF-2500SY

ピンポイントのフラックス塗布をより簡単に

- Y軸(前後)動作はパルスモータを使用し、タッチパネルで停止位置を制御。
- X軸(左右)動作はロッドレスシリンダを使用し、フラックスの
スプレータイミングをテープ位置で制御。

抜群の精度と生産力アップでコストを削減

必要な部分だけにフラックスを塗布することで、環境に配慮するとともに、コストの削減も実現。

抜群の精度と
生産力アップで
コストを削減!



最大
210mm×210mmまでの
フラックス塗布が可能に!

MF-2500SY

特許第5421955号
(PATENT NUMBER)

森永技研工業株式会社

特長とメリット

専門的な知識がなくても
簡単設定によるフラックスの塗布が可能です

必要な部分にだけ
フラックス塗布が可能に!

フラックス塗布量の
軽減で、コストも削減!

無駄の無い噴射で、
環境にも配慮!

基板に合ったフラックス塗布が、
簡単設定で自動化!

簡単な設定で、希望の部分にフラックスを塗布できます!

MF-2500SY 設定をしたら、基板をセットして
スタートボタンを押すだけ

作業の
効率が
アップ

- ①使用する基板治具に
合った切り抜き板をセッ
トするか、基板治具に
合わせてセンサー
レールにマスキング
テープを貼ります。



切り抜き板

- ②基板治具をセットし、
タッチパネルのメイン
メニューから「入力
画面」→「キー入力」
を選択し、「使用品種
選択」画面を表示さ
せます。



入力画面

- ③「使用品種選択」画面
でNo1~8の品種ま
たは全面を選択して、
フラックスを塗布した
い部分のデータ(品
種、Y位置、回数、セン
サ)を入力します。



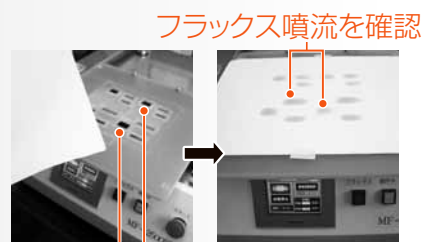
- ④再び、メインメニュ
ーの「自動モード」か
ら「品種切換」の画面
を表示させ、③でプロ
グラムしたデータを選
択します。



- ⑤その後、「検知」で「切
り抜き」または「テー
プ」を選択したら、「自
動停止」を解除して
「自動運転ボタン」を
押します。



- ⑥スタートボタ
ンを押して、フ
ラックスの噴
流を確認した
ら、基板をセッ
トして作業を
開始します。



フラックス噴流位置

MF-2500SYの仕様

電源	AC100V 50/60Hz 30W
コントローラ	タッチパネルで制御
フラックス塗布(タイプ)	量・時間・スピードの設定が可能
フラックス塗布範囲	210mm×210mm

フラックスタンク	内部タンク使用
スプレーノズル	1本使用
寸法	W400mm×D500mm×H163mm
重量	約10kg(フラックス含まず)

※このカタログに記載してある仕様内容は、改良の為予告なく一部を変更する事がありますので、あらかじめご了承下さい。

■お問合せ先

森永技研工業株式会社

〒519-0416 三重県度会郡玉城町下田辺680番地
TEL (0596)58-6260/58-6261
FAX (0596)58-6639
URL <http://morinaga-giken.jp/>